

大石裕研究会 入ゼミ課題

以下の文献の中から2つを選び、各々に関して3000字程度で論じなさい。

(3000字×2=計6000字程度)

A4, 横書き、で提出のこと。

1. 大石 裕 (2017)『批判する/批判されるジャーナリズム』慶應義塾大学出版会。
2. 大石 裕 (2017)「研究ノート：沖縄地方紙と沖縄の『地方益』」『法学研究』VOL90、NO7。
3. 山口 仁 (2018)『メディアがつくる現実、メディアをめぐる現実』勁草書房。
4. 伊藤祐吏 (2018)『丸山眞男の敗北』講談社。
5. 山腰修三編著 (2017)『戦後日本のメディアと原子力問題』ミネルヴァ書房。

提出締切日:2019年1月20日(必着)

提出方法:郵送・宅急便のみ

提出先:〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

慶應義塾大学法学部 大石裕研究室

*提出した方は、私にメールでレポートの到着について確認してください。

私のメール・アドレス: yutaka@z6.keio.jp